

東広島市総合計画  
地域別  
アクションプログラム  
令和4(2022)年度～令和6(2024)年度

八本松  
Hachihonmatsu



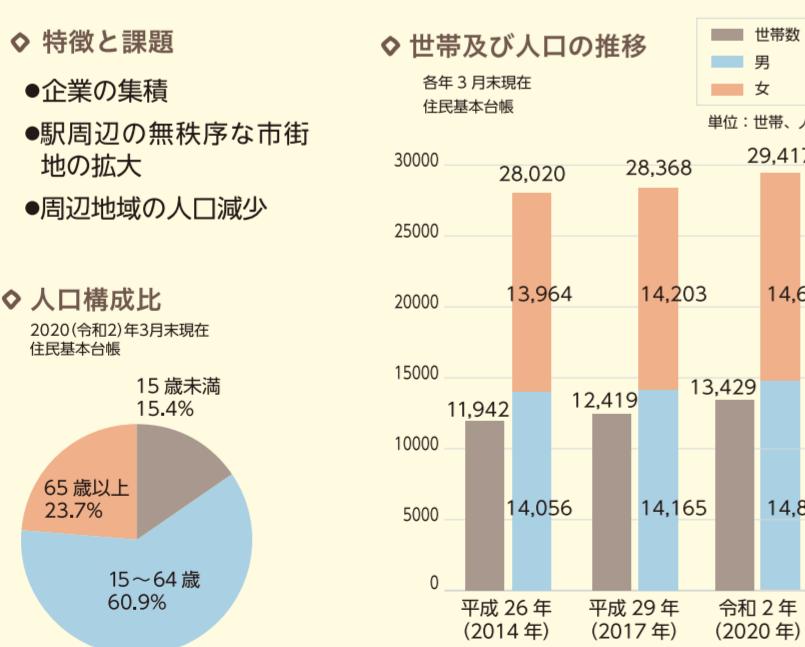
9つの地域から成る  
東広島市

西条  
八本松  
志和  
高屋  
黒瀬  
福富  
豊栄  
河内  
安芸津

## 八本松地域の特性 高い生活利便性と高度な技術を持つ企業の立地

八本松地域は、東広島市の中西部に位置し、東広島市に隣接しています。小倉神社をはじめとする菖蒲の前の伝説に彩られたこの地域は、戦国時代には安芸国との拠点として曾ヶ城、槌山城が築かれているなど戦略的に重要な地域でした。明治期には、山陽鉄道の開通の翌年に八本松駅がおかれて、現在は、八本松駅及び国道486号沿道を中心に住宅地の形成が進み、ロードサイド型の店舗が多く立地しています。

地形的には南北に細長い形状となっており、概ね、北部や西部には山林があり、南部には農地が広がり、中央部には駅周辺における住宅地のほか、飯田地区、磯地区などに工業団地が整備されており、吉川地区の工業団地と合わせ、高度な技術を持つ企業が本地域に集積しています。



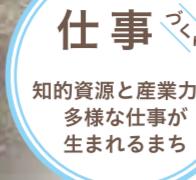
## 先端産業と田園風景の調和や都市との近接性を活かした 良好的な居住環境が整ったまち

### 主な取組みの方向性

- ・道路ネットワークのアクセシビリティの改善による土地利用の可能性拡大
- ・居住環境の向上による地域の担い手の確保
- ・良好な市街地形成の推進・人口増加に伴う基盤整備

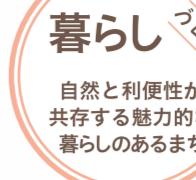


## 5つのまちづくり大綱



### 仕事づくり

知的資源と産業力で多様な仕事が生まれるまち



### 暮らしづくり

自然と利便性が共存する魅力的な暮らしのあるまち



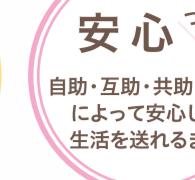
### 人づくり

誰もが夢を持って成長し活躍できるまち



### 活力づくり

学術研究機能や多様な人材の交流から新たな活力が湧き出すまち



### 安心づくり

自助・互助・共助・公助によって安心した生活を送れるまち

## 仕事



### 産業イノベーションの創出

#### ●中小企業のハンズオン支援

中小企業等の強みを引き出し、経営改善を図るため、東広島商工会議所とも連携し、Hi-Biz等の活用によるハンズオン（伴走型）支援を行います。

#### ●創業支援による社会課題の解決

創業や社会の課題解決を志向したり、学術的関心を高める場の創出を図るために、ミライノ+の活用を推進します。

### 地域資源を活かした観光の振興

#### ●地域資源を活かした観光の振興

ディスカバー東広島等と連携し、観光拠点の発掘と磨き上げを行い、観光振興を図ります。また、都市との近接性や交通の利便性を活かし、歴史的な地域資源を活用した取組みを推進します。



広島県農業技術センター

#### ●売れる米づくりの推進

東広島市の農業の基幹である米づくりについて、農業所得の向上に結び付けるため、地域特性に合わせた品種選定や、適正な施肥・水管理、防除・刈取の適期作業の励行等により、食味などの品質向上と収量増に取り組みます。また、東広島市産米の販路拡大・PRに取り組みます。

## 暮らし

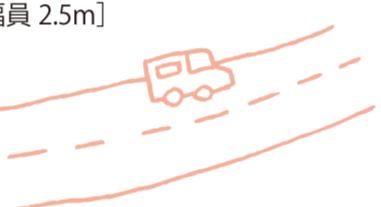


### 安全で円滑な生活交通の充実

#### ●幹線道路の整備

国・県道を補完して道路交通網を充実させる幹線道路の整備を促進します。

●飯田工業団地線〔事業延長 590m、幅員 2.5m〕



### (仮称)八本松スマートIC 及び周辺道路の整備

高速道路の利便性向上や、既存のIC周辺の渋滞緩和を図ります。

●(仮称) 正力西 1号線

●正力飯田線他 4路線



(仮称)八本松スマートICイメージ図

### 暮らしを支える拠点地区の充実

#### ●空き家の利活用等の推進

補助金による支援や啓発により、空き家の利活用や適正管理等を推進するとともに、市街化調整区域内の空き家の利活用に係る制約について、許可基準のあり方を見直します。

#### ●移住定住の受け皿となる住居確保への支援

地域が主体となった、住居確保等の持続可能な地域の形成に向けた検討を支援するため、拠点形成に係る地域の合意形成及び意識調査等の支援を行います。

#### ●公共施設の再編

八本松駅前において、次の施設を象徴として複合化を行います。

- ・地域センター
- ・集会所
- ・出張所
- ・消防団格納庫

### 多文化共生と国際化の推進

#### ●オンライン等による生活支援の実施

交流型日本語教室の開催や、オンラインを活用した相談対応等、外国人市民の生活環境の充実を図ります。

#### ●国際交流事業の実施

外国人市民の地域活動への参加を促進するため、関係団体と連携し様々な交流事業を行います。



交流型教室「ほんごわいわい」

## 人



### 市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり

#### ●多様な主催講座の開催

地域資源（自然、歴史・文化など）を活用し、市民のニーズに対応した多様な学びを提供しています。



### 八本松市民グラウンドの充実

老朽化した夜間照明を改修します。（照明をLED化、コンクリート柱の改修）

### 乳幼児期における教育・保育の充実

#### ●魅力ある保育環境づくり

自然環境などを施設の特徴を活かしながら、園庭や保育室等が魅力的な保育環境となるよう支援します。幼保小による「ゆうゆうネットワーク」の連携も活かしていきます。

### 高い教育力と伝統を活かした学校教育の実践

#### ●川上小学校グラウンド造成工事

校区内の民間開発等により児童数が増加し、グラウンド内に仮設教室を建設して対応している状況であり、この傾向は今後も継続することが予測されることから、大正池及び周辺土地の取得を行い、新たなグラウンドを造成します。（R3年度～R4年度造成工事）

### 学校の長寿化改良

メモ

R4年度 設計着手  
R5年度 工事着手

メモ

学校施設長寿化計画概要

メモ

令和2年度策定の長寿化計画に基づき、老朽化的進んでいる学校から設計業務に着手（老朽化については毎年確認を行う）。教室不足が課題の学校は、増築も併せて検討します。

### 環境に配慮した社会システムの構築

メモ

家庭や企業、公共施設等の脱炭素化の促進等

メモ

スマートオフィス・スマートファクトリー

太陽光発電等やIT技術を応用し、家庭内のエネルギー利用の最適化を図った住宅のこと。  
太陽光発電等やIT技術を応用し、エネルギー利用の最適化を図った事務所や工場等のこと。  
(本市の事業実績)

### ESCO事業

エネルギーサービスカンパニーの路で、省エネルギー改修にかかる経費を改修後の光熱水費の削減分で賄う事業のこと。

## 活力



### 都市成長基盤の強化・充実

#### ●産業基盤整備の促進

(仮称)八本松スマートIC周辺等における企業の産業用地確保を促進するとともに、基幹産業の更なる投資を支援します。

### 学生の地域交流連携の促進

市内にキャンパスを持つ大学と連携し、大学・学生と地域との連携を促進するとともに、「地域体験ツアーや「ひがしひろしま学生×地域塾」を開催するほか、学生と地域とのコーディネートを行っています。



地域体験ツアーカークスル

### 地域課題の解決の支援

地域の活性化の実現に向けて、周辺地域の人口減少などの地域の課題や資源の調査のほか、地域の意識調査等を行います。



地域課題の解決の支援

## 安心



### 健康寿命の延伸による生涯現役社会の実現

#### ●フレイル予防の取組み

- ・高齢者が身近な場所で地域とのつながりを持ち、介護予防活動に取り組めるよう通いの場の拡充や連続運営を支援します。
- ・通いの場や地域サロン等を中心にフレイル予防の普及啓発を行います。
- ・筋力の維持向上を目指した低栄養予防や運動習慣の獲得、お口の健康づくりを支援します。



安心して子どもを産み育てられる環境づくり

### 災害に強い地域づくりの推進

近年の市街化の拡大や局所豪雨等に伴う浸水被害に対する総合的な治水対策として、黒瀬川上流域の深川流域において、新設及び廃止ため池を利用した雨水貯留施設の整備を行います。



深川流域雨水貯留施設  
整備

近年の市街化の拡大や局所豪雨等に伴う浸水被害に対する総合的な治水対策として、黒瀬川上流域の深川流域において、新設及び廃止ため池を利用した雨水貯留施設の整備を行います。

運動習慣の獲得

普通河川篠川において、護岸等の整備を行います。

### 誰もが生き生きと暮らせる地域共生社会の実現

#### ●八本松地域に支援

セントラル担当コミュニティーサービスセンターを配置し、住民自治協議会